

Radixの会 2005年度予算実績進捗報告

Radixの会 事務局長 竹内 周

2005年度の当会の予算実績見込みについて、以下のとおり報告します。なお、年間実績数値は2006年1月、2月を推計値で算出した見込み数値です。

【収入の部】

今年度は60,000千円を上限とした収入見込みに対し、会員会費が102%増(シェア90.0%)、特別会員会費は126%増(シェア10.0%)の見込みです。

【支出の部】

事業活動費、運営経費合わせて、当期は予算上73,517千円の支出を見込んでいましたが、支出見込みは62,415千円と、予算には至らぬものの前年並みの活動が進みました。

■農産部会

各地域ブロック各2回のブロック委員会を開催し計画をまとめたうえ、小祝氏による地域勉強会のほか、北海道集会を含むブロック別基礎編勉強会を3回、防除系勉強会を2回行ない、在来種調査の継続ならびにメールマガジンの発行など、ほぼ予定通り進みました。自己診断ツールの助成は予定を上回るご注文をいただき、小祝氏の本の購入助成も行ないました。

■畜産部会

3年目の活動となる有機畜産 JAS関連の活動は、今年度、年2回の講習会開催をもって計画を満了しました。前年より開始された国産自給飼料の取り組みは、北海道・岩手の研究機関・実践事例視察等を経て計画化し、北十勝ファーム・えりもビーフにて、11月より給与試験(2年計画)を開始しました。堆肥作り勉強会、フィリピン・フェアトレード飼料生産者との交流・現地確認会は次年度に延期となりました。

■食品・交流部会

食品部会では、栄養分析助成(3年目)のほか、今年2回目となるお魚会議

を福岡にて開催、国産原魚の情報交換の掲示板“お魚会議”のWEB運営、国産大豆関連の調査を開始しました。交流部会は、農産部会の協力を得て、九州・東北で若者集会を開催。らでいっしゅぼーや会員を対象とする個人旅行提案“らでいっしゅ村”候補産地調査を進めつつ、初となる沖縄ツアーを主催し、会員向け冊子『らでいっしゅ村へ行こう』を制作し、Radixの会との協同企画・出前研修も開始しました。このほか元気市への出展、プレゼント企画、500円助成を予定通り行ないました。

■事務局活動

各部会活動を進めると共に、定例役員会(4回)、総会検討委員会(正副会長)の運営を進め、年度末第3回総会準備委員会を組織、実行しました。情報発信では会報の発行を進めつつ、在来種情報のWEB発信、らでいっしゅぼーや媒体の会員への配布を行ないました。11月には東京ファーマーズマーケット2005に協賛を行ない、次年度イタリア・トリノにて開催予定の世界生産者大会(スローフード協会)への準備を進めました。9月の集中豪雨に際しては、宮崎県会員生産者に災害見舞を行ないました。また、3月開催予定の「農を変えよう!3月集会」への協賛を行ないました。

【総括】

前年度から今年度にかけて、収支構造の適正化を進めた結果、特別会員会費の調整により今期末繰越金が約3,000千円に圧縮されました。このため期間中の会員会費:特別会員会費の比率は概ね9:1となっています。

会員会費収入では、会員数が安定して推移(1月現在299会員)している一方、変動会費で105%、全体で102%

の増加を見ています。これはらでいっしゅぼーやの業績向上と会員生産者がほぼ連動しているためと推定され、関係がより安定してきたと捉えることができます。

支出面では、前年比99.7%と安定化している一方、特に交流部会で活動項目が増加しており、機動力が発揮され、外部に発信が可能なコンテンツが充実したと見ることができます。農産活動が72.8%と低下しているかに見えますが、在来種関連の調査等を事務局管理予算にシフトしたこと、勉強会の規模を基礎編含め拡充した一方経費の効率化が図られたことによるもので、内容はより充実しています。

Radixの会は、現規約発効の2000年度より現在までの6年間を、2年ごとに「基盤づくり」「実体づくり」「成果づくり」と位置づけて活動を進めて参りました。その最終年度が設立10周年であることを踏まえ企画した“食の文化祭”は、会員の皆様との日々の活動の蓄積があって実現できた「成果報告会」です。

取り組みとしてはいまだ玉石混交ではありますが、食を巡る内外の情勢がより厳しさを増す中、皆様のご支援という「基盤」、皆様のご参加という「実体」を携え、修飾を排した活動の「成果」を以って、この活動をしっかりと次年度、次世代に継承していくべきであります。

さらには、内外に積極的な情報発信を進めながら「いのちを大切にすることの実現(規約第2条)」という設立目的を再確認し、賛同者をより増やしつつ、具体的方法論の構築を進めることで、「社会的普遍性のある独立機関を目指す(規約第22条)」という、次の段階に進むべきであります。